



## 相談室だより No.5



今年ラグビーワールドカップが日本で開催され、日本チームが初めてベスト8になりました。負けた相手の南アフリカが3回目の優勝をするなど、ラグビーによって日本が湧いた年でした。それは様々な場面で繰り広げられた各国のラグビー選手のスポーツマンシップが人気の要因になっていたようにも思えます。試合が終われば、互いにたたえ合って肩を組み、死力を尽くしたゲームのあと、敵味方のサイドがなくなり、仲間になる。それが、ラグビーならではのノーサイド精神です。このたびの台風19号で試合が中止になった時、即座に台風の被害に遭った町をボランティアに行ってくれたカナダ選手や日本選手。この大切な試合の中でも助け合いが出来る行動力には頭が下がりました。このように、ラグビー選手のエピソードに共通するのが、他者や異文化へのリスペクトです。「リスペクト」とは、ラグビーを続けてきた人たちが、守り、育んできた価値観で、世界のラグビーを統括するワールドラグビーが掲げる「ラグビー憲章」の中には、ラグビーが持つ大切な理念が記されています。

「情熱(passion)」「品位(integrity)」「規律(discipline)」「結束(solidarity)」。そして「尊重(respect)」の5つ。

ラグビー憲章に書かれた5つの理念は、子どものころ家庭や学校で教えられることで、友だちを大切にして、ルールを守るなど、ラグビーにとどまらず、人が生きていくうえで、とても重要な考え方を示しています。だからにわかファンたちも、ラグビーが培ってきた「重要な考え方」に共感を覚えたのでしょうか。グラウンド外での選手の振る舞いや、ノーサイド後の風景に、人間関係のコミュニティが機械化され、単調になっている現代人は、心が動かされたのではないのでしょうか。

これから寒い季節になります。心を暖かくして、温かい人間関係を作ってみませんか？

12月は2回、スクールカウンセラーの方が来られます。自分で解決できないことや、友人や両親、先生にも話しづらいことなどがあれば相談に来てください。

相談室の場所は、西校舎1階の国際交流センター(視聴覚)横です。相談ポストは1階教育相談室前にありますので、先生もしくはスクールカウンセラーの方とお話したいときに使ってください。

また、保護者の方も気兼ねなくご利用いただくことができます。

## 令和元年度12月の相談室開室予定日

12月 2日(月)	すべて		
12月 16日(月)	15時30分～	石野 学 (スクールカウンセラー)	原則(予約)

\*相談系の先生 恩智先生(英語科) 中山先生(家庭科) 武友先生(英語科)  
北出先生(保健体育科)

\*スクールカウンセラーへの予約の方法

- ① 相談室の前にある相談予約カードに必要事項を記入しポストに入れてください。
- ② 相談系の先生に申し出てください。

\*スクールカウンセラーに事前予約できなかった場合でも、相談系まで申し出て空きがあれば相談できることもあります。急に相談したくなつた!話を聞いてほしくなった!というときでも問い合わせてください。

**すこやか教育相談に関する電話番号を紹介しておきます。**

すこやかホットライン子ども専用 TEL 06-6607-7361 <a href="mailto:sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp">sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp</a>	高校中退に関する相談 TEL06-6607-7353
さわやかホットライン保護者専用 TEL 06-6607-7362 <a href="mailto:sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp">sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp</a>	FAX での相談 06-6607-9826 URL <a href="http://www.osaka-c.ed.jp/sukoyaka/">http://www.osaka-c.ed.jp/sukoyaka/</a>

